

平成30年度

第75回全国保健所長会総会

と き：平成30年10月23日(火)
ところ：福島県郡山市「ホテルハマツ」

全国保健所長会

次 第

1. 開 会
2. 会長挨拶
3. 表彰式（全国保健所長会長表彰）
4. 来賓祝辞
5. 講 演
6. 報告事項
 - 1) 会務報告
 - 2) 総務・渉外・学術・研修・広報担当報告
 - 3) 委員会報告
 - 4) 地域ブロック部会活動報告等
7. 議 事
 - 1) 第1号議案 平成29年度事業報告、収入支出決算報告及び監査報告について
 - 2) 第2号議案 平成30年度補正予算（案）について
 - 3) 第3号議案 平成31年度事業計画（案）及び収入支出予算（案）について
 - 4) 第4号議案 会則の改正について
8. 名誉会員の推戴について
9. 次期開催地代表挨拶
10. 閉 会

総会議事終了後、以下のプログラムを予定しております。

13時30分～14時20分 研究事業報告

14時30分～17時00分 会員協議（*研究協議会）

テーマ1「市型保健所のあり方～市型保健所の機能・役割と県型保健所の連携～」

テーマ2「西日本豪雨被害における DHEAT 活動報告」

目 次

報告事項

1 . 会務報告-----	1
2 . 総務・渉外・学術・研修・広報担当報告-----	9
3 . 委員会報告-----	25
4 . 地域ブロック部会活動報告等-----	33

議 事----- 45

- 1 . 平成平成29年度事業報告、収入支出決算報告及び監査報告について
- 2 . 平成30年度補正予算（案）について
- 3 . 平成31年度事業計画（案）及び収入支出予算（案）について
- 4 . 会則の改正について

名誉会員の推戴について

[報告事項]

1. 会務報告

全国保健所長会活動（平成30年度4月～10月）

月	日	活動状況
4月	12日	東京地域ブロック総会
	12日	特別区部会総会
	19日	北海道ブロック総会
5月	18日	第1回総務、渉外、学術、研修、広報 担当理事会
	18日	第1回理事会
	24日	東北地域ブロック総会
	31日	近畿地域ブロック総会
6月	7日	「平成30年度保健所行政の施策及び予算に関する要望書」提出
	17日	第1回健康危機管理に関する委員会
	17日	第1回公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会
7月	12日	九州地域ブロック総会
	19日	関東甲信越静地域ブロック総会
	21日	第1回地域保健の充実強化に関する委員会
	26日	東海北陸地域ブロック総会
	26日	指定都市部会総会
8月	29日	第2回総務、渉外、学術、研修、広報 担当理事会
	29日	第2回理事会
9月	20日	中国四国地域ブロック総会
10月	22日	政令市部会総会
	23日	第75回総会
	24日	第2回地域保健の充実強化に関する委員会
	24日	第2回公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会
	25日	第2回健康危機管理に関する委員会

設置主体別保健所数

(健康局健康課地域保健室調べ:平成30年4月1日現在)

(1) 都道府県 (47)		
都道府県名	本所	支所
北海道	26	14
青森県	6	0
岩手県	9	0
宮城県	7	2
秋田県	8	0
山形県	4	0
福島県	6	0
茨城県	12	0
栃木県	5	4
群馬県	10	0
埼玉県	13	0
千葉県	13	1
東京都	6	6
神奈川県	4	4
新潟県	12	0
富山県	4	4
石川県	4	4
福井県	6	0
山梨県	4	1
長野県	10	1
岐阜県	7	4
静岡県	7	2
愛知県	12	0
三重県	8	0
滋賀県	6	0
京都府	7	0
大阪府	11	0
兵庫県	12	0
奈良県	4	0
和歌山県	7	1
鳥取県	2	0
島根県	7	0
岡山県	5	4
広島県	4	3
山口県	7	0
徳島県	6	0
香川県	4	0
愛媛県	6	0
高知県	5	0
福岡県	9	0
佐賀県	5	0
長崎県	8	0
熊本県	10	0
大分県	6	3
宮崎県	8	0
鹿児島県	13	0
沖縄県	5	0
小計	360	58

(2) 指定都市 (20)		
指定都市名	本所	支所
札幌市	1	0
仙台市	1	5
さいたま市	1	0
千葉市	1	0
横浜市	1	18
川崎市	1	7
相模原市	1	0
新潟市	1	0
静岡市	1	1
浜松市	1	1
名古屋市	1	16
京都市	1	14
大阪市	1	0
堺市	1	0
神戸市	1	0
岡山市	1	0
広島市	1	0
北九州市	1	0
福岡市	7	0
熊本市	1	0
小計	26	62

(3) 中核市 (54)		
中核市名	本所	支所
函館市	1	0
旭川市	1	0
青森市	1	0
八戸市	1	0
盛岡市	1	0
秋田市	1	0
福島市	1	0
郡山市	1	0
いわき市	1	0
宇都宮市	1	0
前橋市	1	0
高崎市	1	0
川越市	1	0
川口市	1	0
越谷市	1	0
船橋市	1	0
柏市	1	0
八王子市	1	0
横須賀市	1	0
富山市	1	0
金沢市	1	0
長野市	1	0
岐阜市	1	0
豊橋市	1	0
岡崎市	1	0
豊田市	1	0
大津市	1	0
豊中市	1	0
高槻市	1	0
枚方市	1	0
八尾市	1	0
東大阪市	1	0
姫路市	1	0
尼崎市	1	0
明石市	1	0
西宮市	1	0
奈良市	1	0
和歌山市	1	0
鳥取市	1	0
松江市	1	0
倉敷市	1	0
呉市	1	0
福山市	1	0
下関市	1	0
高松市	1	0
松山市	1	0
高知市	1	0
久留米市	1	0
長崎市	1	0
佐世保市	1	0
大分市	1	0
宮崎市	1	0
鹿児島市	1	0
那覇市	1	0
小計	54	0

(4) その他政令市 (6)		
その他政令市名	本所	支所
小樽市	1	0
町田市	1	0
藤沢市	1	0
茅ヶ崎市	1	0
四日市市	1	0
大牟田市	1	0
小計	6	0

(5) 特別区 (23)		
特別区名	本所	支所
千代田区	1	0
中央区	1	0
港区	1	0
新宿区	1	0
文京区	1	0
台東区	1	0
墨田区	1	0
江東区	1	0
品川区	1	0
目黒区	1	0
大田区	1	0
世田谷区	1	0
渋谷区	1	0
中野区	1	0
杉並区	1	0
豊島区	1	0
北区	1	0
荒川区	1	0
板橋区	1	0
練馬区	1	0
足立区	1	0
葛飾区	1	0
江戸川区	1	0
小計	23	0

松江市保健所は島根県と松江市の共同設置のため、各々に計上している

平成30年4月1日に中核市に移行

	本所	支所
合計	469	120

地域ブロック別区域一覧

(平成30年4月1日現在)

地域ブロック区分	区 域
北 海 道	北海道，札幌市，函館市，旭川市，小樽市
東 北	青森県，岩手県，宮城県，秋田県，山形県，福島県，仙台市，青森市，八戸市，盛岡市，秋田市，福島市，郡山市，いわき市
関東甲信越静	茨城県，栃木県，群馬県，埼玉県，千葉県，神奈川県，新潟県，山梨県，長野県，静岡県，さいたま市，千葉市，横浜市，川崎市，相模原市，新潟市，静岡市，浜松市，宇都宮市，前橋市，高崎市，川崎市，川口市，越谷市，船橋市，柏市，横須賀市，長野市，藤沢市，茅ヶ崎市
東 京	東京都，八王子市，町田市，特別区
東 海 北 陸	富山県，石川県，福井県，岐阜県，愛知県，三重県，名古屋市，富山市，金沢市，岐阜市，豊橋市，岡崎市，豊田市，四日市市
近 畿	滋賀県，京都府，大阪府，兵庫県，奈良県，和歌山県，京都市，大阪市，堺市，神戸市，大津市，豊中市，高槻市，枚方市，八尾市，東大阪市，姫路市，尼崎市，明石市，西宮市，奈良市，和歌山市
中国・四国	鳥取県，島根県，岡山県，広島県，山口県，徳島県，香川県，愛媛県，高知県，岡山市，広島市，鳥取市，松江市，倉敷市，呉市，福山市，下関市，高松市，松山市，高知市，
九 州	福岡県，佐賀県，長崎県，熊本県，大分県，宮崎県，鹿児島県，沖縄県，北九州市，福岡市，熊本市，久留米市，長崎市，佐世保市，大分市，宮崎市，鹿児島市，那覇市，大牟田市，

平成30年度 全国保健所長会 役員名簿

会長 山中 朋子 (青森県・弘前) 監事 廣畑 弘 (京都府・南丹)
 副会長 高橋 郁美 (特別区・新宿区) 総務 " 森 定一 稔 (大阪府・高槻市)
 " 宮崎 親 (福岡県・北筑後) 渉外・広報 " 石原 浩 (特別区・文京区文京)
 " 内田 勝彦 (大分県・東部) 学術・研修
 " 加藤 清司 (福島県・東北) *

平成30年5月18日現在

	理 事			理 事	担 当
北海道 1	山本 長史 (北海道・岩見沢兼 滝川)			山本 長史 小杉 真吾 石川 仁 長岡 正 土井 幹雄 中山 均 田原なるみ 中山 治 南 陸男 松本 政信 山田 全啓 西田 秀樹 大木元 繁 瀧口 俊一 揚松 龍治 西原 信彦 平田 宏之 広松 恭子 嶋津 宗典 渡部 裕之 藤井 充 永井 仁美 毛利 好孝 藤田 利枝 新家 利一	渉外 総務 学術 研修 渉外 研修 総務 学術 広報 研修 総務 広報 学術 研修 渉外 学術 総務 渉外 広報 広報 総務 学術 研修 広報 渉外
東北 2	小杉 真吾 (秋田県・北秋田兼 大館)	石川 仁 (山形県・庄内)			
関東 甲信越静 3	長岡 正 (神奈川県・厚木)	土井 幹雄 (茨城県・水戸)	中山 均 (新潟県・南魚沼)		
東京 1	田原 なるみ (東京都・多摩府中)				
東海 北陸 2	中山 治 (三重県・津)	南 陸男 (石川県・能登中部)			
近畿 2	松本 政信 (和歌山県・湯浅兼海南)	山田 全啓 (奈良県・中和)			
中・四国 2	西田 秀樹 (山口県・山口環境)	大木元 繁 (徳島県・三好)			
九州 2	瀧口 俊一 (宮崎県・延岡)	揚松 龍治 (鹿児島県・川薩)			
指定都市 2	西原 信彦 (静岡県・浜松市)	平田 宏之 (愛知県・名古屋市)			
政令市 2	広松 恭子 (東京都・町田市)	嶋津 宗典 (大分県・大分市)			
特別区 1	渡部 裕之 (特別区・千代田区千代田)				
指名 理事 5	藤井 充 (山梨県・峡東)	永井 仁美 (大阪府・富田林)	毛利 好孝 (岡山県・備中)	<委員会> 中原 由美 大木元 繁 前田 秀雄 中里 栄介 清古 愛弓 廣瀬 浩美	地域保健充実強化 地域保健充実強化 健康危機管理 健康危機管理 公衆衛生医師の確保と育成 公衆衛生医師の確保と育成
	藤田 利枝 (長崎県・県央兼対馬)				新家 利一 (福島県・いわき市)

注1) *平成30年度総会まで

注2) 担当の は常務理事、 は副常務理事

平成30年度 担当役員名簿

担当理事会	総務担当	渉外担当	学術担当
顧問	高橋 郁美（特別区・新宿区）	宮崎 親（福岡県・北筑後）	内田 勝彦（大分県・東部）
常務理事	藤井 充（山梨県・峡東）	新家 利一（福島県・いわき市）	永井 仁美（大阪府・富田林）
副常務理事	平田 宏之（愛知県・名古屋市）	揚松 龍治（鹿児島県・川薩）	中山 治（三重県・津）
	小裕 真吾（秋田県・北秋田兼大館）	山本 長史（北海道・岩見沢兼滝川）	石川 仁（山形県・庄内）
	山田 全啓（奈良県・中和）	土井 幹雄（茨城県・水戸）	西原 信彦（静岡県・浜松市）
	田原 なるみ（東京都・多摩府中）	広松 恭子（東京都・町田市）	大木元 繁（徳島県・三好）

担当理事会	研修担当	広報担当
顧問	内田 勝彦（大分県・東部）	宮崎 親（福岡県・北筑後）
常務理事	毛利 好孝（岡山県・備中）	藤田 利枝（長崎県・県央兼対馬）
副常務理事	長岡 正（神奈川県・厚木）	渡部 裕之（特別区・千代田区）
	中山 均（新潟県・南魚沼）	南 睦男（石川県・能登中部）
	松本 政信（和歌山県・湯浅兼海南）	西田 秀樹（山口県・山口環境）
	瀧口 俊一（宮崎県・延岡）	嶋津 宗典（大分県・大分市）

平成 30 年度地域保健の充実強化委員会委員一覧

役職名	氏 名	所属保健所名
顧 問	高橋 郁美	新宿区保健所
顧 問	内田 勝彦	大分県東部保健所
委 員 長	中原 由美	福岡県宗像・遠賀保健所
副委員長	大木元 繁	徳島県三好保健所
委 員	高橋 清実	盛岡市保健所
〃	中川 昭生	福島市保健所
〃	久保 秀一	千葉県習志野保健所
〃	藤井 充	山梨県峡東保健所
〃	福内 恵子	品川区品川保健所
〃	柳 尚夫	兵庫県豊岡保健所
〃	逢坂 悟郎	兵庫県丹波保健所
〃	伊地智 昭浩	神戸市保健所
〃	長井 大	鳥取市保健所
〃	中本 稔	島根県益田保健所
〃	堀川 俊一	高知市保健所
〃	田中 雅人	福岡市博多区保健所
〃	西田 敏秀	宮崎市保健所

平成 30 年度健康危機管理に関する委員会委員一覧

役職名	氏 名	所属保健所名
顧 問	内田 勝彦	大分県東部保健所
顧 問	宮崎 親	福岡県北筑後保健所
委 員 長	前田 秀雄	北区保健所
副委員長	中里 栄介	佐賀県鳥栖保健所
委 員	石井 安彦	北海道苫小牧保健所
"	伊東 則彦	北海道紋別保健所
"	永井 伸彦	秋田県能代保健所
"	石川 仁	山形県庄内保健所
"	武智 浩之	群馬県館林保健所兼桐生保健所
"	加藤 浩康	長野県諏訪保健所
"	犬塚 君雄	豊橋市保健所
"	宮園 将哉	大阪府寝屋川保健所
"	白井 千香	枚方市保健所
"	松岡 宏明	岡山市保健所
"	田上 豊資	高知県中央東福祉保健事務所
"	長谷川 麻衣子	長崎県上五島保健所
"	木脇 弘二	熊本県菊池保健所

平成 30 年度公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会委員一覧

役職名	氏 名	所属保健所名
顧 問	内田 勝彦	大分県東部保健所
顧 問	宮崎 親	福岡県北筑後保健所
委 員 長	清古 愛弓	葛飾区保健所
副委員長	廣瀬 浩美	愛媛県宇和島保健所
委員	山本 長史	北海道岩見沢兼滝川保健所
委員	下川 寛子	仙台市保健所
〃	武智 浩之	群馬県館林保健所兼桐生保健所
〃	播磨 あかね	東京都西多摩保健所
〃	田原 なるみ	東京都多摩府中保健所
〃	渡部 裕之	千代田区千代田保健所
〃	古川 大祐	愛知県新城保健所
〃	宮園 将哉	大阪府寝屋川保健所
〃	宗 陽子	長崎県南保健所兼上五島保健所
〃	西田 敏秀	宮崎市保健所
〃	宮崎 親	福岡県北筑後保健所

2. 総務・渉外・学術・研修・広報担当報告

(1) 総務担当報告

1) 保健所数について

【全体】平成29年度：481か所 平成30年度：469か所（4月1日現在）

【内訳】

都道府県：363 360か所（減3）

大阪府12 11、兵庫県13 12、鳥取県3 2

指定都市：41 26か所（15減）

名古屋市16 1

中核市：48 54か所（6増）

福島市、川口市、八尾市、明石市、鳥取市、松江市

政令市：6か所（増減0）

特別区：23か所（増減0）

2) 各担当理事会の所掌事務内容の一部修正(総務別表1)

3) 平成29年度収入支出決算案の作成

4) 平成30年度補正予算案の作成

5) 平成31年度事業計画案、平成31年度収入支出予算案の作成

6) 第64回全国保健所長会会長表彰選考委員会の選任

7) 名誉会員選考委員会の選任

8) その他

・後援等依頼への対応（総務別表2）

(2) 渉外担当報告

1) 平成31年度「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」について

(ア) 厚生労働省への提出

平成30年度の保健所長会からの要望書に関して、全国保健所長会山中朋子会長が平成30年6月7日に厚生労働省の武田 俊彦医政局長、福田 祐典健康局長、濱谷 浩樹老健局長、宮崎 雅則障害保健福祉部長に面会し、平成31年度全国保健所長会「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」（以下要望書）を提出した。また、要望事項に関連する各部局・課・室をそれぞれ訪問し、説明や意見交換を行った。

(イ) 日本医師会への協力要請

平成30年6月6日に横倉 義武日本医師会会長を訪問し、平成31年度全国保健所長会「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」について、山中会長より日本医師会の支援を要請した。

(ウ) 成果検証について

) 実施時期：9月～1月

) 評価の仕方

・9月上旬～要望がどの程度国の予算や施策等へ反映されているかの確認について、要望分野に関連した各委員会等に評価を依頼。

- ・1月下旬～実施した評価について涉外担当に報告。

依頼先

- ・健康危機管理に関する委員会
- ・地域保健の充実強化委員会
- ・公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会
- ・各研究班
- 等

(エ) 評価表について (涉外別表 1)

2) 平成 32 年度要望書について

(ア) 各都道府県等への意見照会について

ア) 実施時期：11月～12月

イ) 実施方法：各都道府県保健所長会を通じて、電子メールにて意見照会を行う。また同時並行で各委員会等にも意見照会を行う。

説得力のある要望書を作成するために以下の点に留意し、照会を行うものとする。

ウ) 真に国に要望すべきものを挙げてもらう。(要望の中には予算や権限等について既に自治体が有しているものも散見されるため、十分確認の上、要望してもらう。)

エ) 説得力のある要望書とするため、要望するに至った具体的な事案や課題を記載してもらう。

最終的には都道府県等からの要望の内、真に国へ要望書に盛り込んで要望すべき事項のみを要望書に盛り込む。

また、各都道府県等からの要望の内、全国保健所長会会員がメンバーとなっている国の検討会等において要望することが適当と判断されるものについては、該当する検討会等においてメンバーとなっている会員より要望を伝えてもらう。

オ) 意見照会の様式 (涉外別表 2)

(イ) 要望書に意見の集約について

都道府県等からの意見及び 31 年度要望書の評価、全国衛生部長会及び全国保健師長会等の動向を踏まえて案を作成し、第 3 回理事会に呈示。

(3) 学術担当報告

1) 平成 30 年度地域保健総合推進事業 全国保健所長会協力事業

平成 30 年度地域保健総合推進事業 全国保健所長会協力事業は、昨年とほぼ同額の予算が確保され、以下の 7 事業が実施されることになり、5 月 11 日に事業説明 (ヒアリング) が行われた。

(ア) 公衆衛生医師の確保と育成に関する調査および実践事業

廣瀬 浩美 (愛媛県宇和島保健所長)

【H23-25 宇田所長、H26-27 山本所長、H28 城所所長・西垣所長、H29-廣瀬所長】

(イ) 医療構想と包括ケアの推進における保健所の役割についての研究

中本 稔 (島根県県央保健所長) 【 H27-中本所長 】

(ウ) 精神障がい者を地域で支えるための保健所の役割に関する実践事業

中原 由美 (福岡県宗像・遠賀保健所長)

【 H26-29 中原所長 「改正精神保健福祉法における保健所の役割に関する研究」 】

(エ) 広域災害時における健康危機管理支援活動の体制整備と実践力養成事業

白井 千香 (枚方市保健所長) 【 H27-28 高山所長、H29-白井所長 】

(オ) 新興再興感染症対策等健康危機管理推進事業

井澤 智子 (茨城県ひたちなか保健所長) 【 H27-29 中里所長 】

(カ) 薬剤耐性菌 (AMR) 対策等推進事業

永野 美紀 (福岡市早良保健所長) 【 H29-永野所長 】

(キ) グローバルヘルスの保健所機能強化への活用方法確立および開発途上国に対する日本の衛生行政
経験の伝達可能性の模索

劔 陽子 (熊本県御船保健所長) 【 H28-29 長谷川所長 】

2) 保健所メール調査の調査時期等について

平成 30 年度地域保健総合推進事業全国保健所長会協力事業等では、保健所等を対象とするメール調査が以下のとおり 5 つ計画されており、回答率を保つためなるべく調査期間が重複しないよう配慮いただくことにしている。

(ア) 公衆衛生医師確保を目的とした広報用媒体の利用に関する調査 (廣瀬班)

対象 : 全国保健所長 実施時期 : H30/7/31 送付、回答〳切 8/31

(イ) 「病床機能の分化と連携」「在宅医療介護連携」の好事例に関する調査 (中本班)

対象 : 全国保健所 実施予定時期 : 9 ~ 11 月

(ウ) 「ガイドライン提示後の警察官通報対応の現状や課題」「保健所及び保健所管内の地域支援体制の現状や課題」に関する調査 (中原班)

対象 : 全国保健所 実施予定時期 : 10 月

(エ) 「感染症対策地域ネットワークへの保健所の関与」「アウトブレイク対応時の保健所における感染症担当と医療法担当の連携状況」に関する調査 (永野班)

対象 : 全国保健所 実施予定時期 : 9 月

(オ) 公衆衛生医師に対するウェブアンケート調査「公衆衛生医師の確保・育成のためのガイドライン策定と女性医師を含む多様性包括型キャリアパス構築に関する研究」(厚生労働科学研究費補助金研究と廣瀬班の合同調査)

対象 : 全国保健所長 実施予定時期 : 9 月

3) WHO 本部 (ジュネーブ) 保健医療事情調査について

平成 30 年度地域保健総合推進事業 (国際協力事業) WHO 保健医療事情調査は、下記のとおりジュネーブに派遣されることになった。今後、具体的な日程等を作成し募集する予定。

調査場所 スイス ジュネーブ

調査日程 平成 31 年 2 月 10 日 (日) ~ 16 日 (土) 7 日間

派遣人員 内田副会長を団長に 6 名程度

今後のスケジュール

推薦期限 各都道府県会長 9月14日、各ブロック会長 9月21日
選考会議 全国保健所長会総会後(10月24日)に予定
意見交換会 同上、昨年度派遣者(ジュネーブ)
事前説明会 12月頃予定

(4) 研修担当報告

1) 全国保健所長会研修会

(ア) テーマ: 「これからの保健所の形と機能」

(イ) 日 時: 平成31年1月28日(月)午後
1月29日(火)全日

(ウ) 場 所: タワーホール船堀小ホール(東京都江戸川区)

(エ) 内 容:

・開会

・オリエンテーション

<その1> 「保健所の形と機能」

・報告

「県・市共同設置による保健所」

「市保健所による県保健所業務の受託」

「保健所政令市の現状」

・総合討論

<その2> 「平成30年7月豪雨におけるDHEAT活動」

・講演

「岡山県における災害の概要と受援」

「保健所医師の役割」

「ロジスティックス担当の役割」

・総合討論

<その3> 「公衆衛生医師確保」

・講演

「保健所長会の取組み」

「全国衛生行政研究会の取組み」

「地域枠を対象とした取組」

・総合討論

2) 保健所連携推進会議(研修別表1)

(ア) 主テーマ: 「大規模災害時公衆衛生対策」

(イ) DHEAT養成研修基礎編とのカップリングでの実施

(ウ) 社会医学系専門医・指導医研修の場の提供

(5) 広報担当報告

1) 全国保健所長会 Web サイト (HP) の管理及び運営

新規掲載されたものは、新着情報で確認できます。

会員名簿や理事会議事録などを掲載。要パスワード。

Copyright © 2018 Japanese Association of Public Health Center Directors. All Rights Reserved.

- 本サイトを快適にご利用いただくためには、ブラウザの最新版へのアップデートを推奨します。
- ブラウザの設定でJavaScript機能およびスタイルシートを無効にしている場合、正しく表示されない恐れがあります。ご覧の際は、これらの機能を有効に設定してください。

各項目をクリックすると、該当ページが開きます。

自治体からの申請に基づき掲載しています。

2) HP 更新状況 (8月17日現在)

月	更新コンテンツ (主なもの)
4月	<ul style="list-style-type: none"> 医師募集：(2) 和歌山市、岡山県 過去の掲載分の整理を行い、募集が終了しているものを削除 専門医制度：ニュースレター、ブロック別研修会申込 (各ブロックの申込開始と終了に併せて掲載) 雑誌「公衆衛生情報」：期待の若手シリーズ
5月	<ul style="list-style-type: none"> 医師募集 (3) 岡崎市、山梨県、福岡県 平成30年度保健所長名簿更新、役員・委員会名簿更新 会長あいさつ

	<ul style="list-style-type: none"> ・雑誌「公衆衛生情報」：所長会だより、期待の若手シリーズ、社会医学系専門医制度の発足に当たって（特集） ・研究事業報告（地域保健総合推進事業 H29 各研究班報告書、H30 井澤班）
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・医師募集（1）香川県 ・保健所行政の施策及び予算に関する要望書 ・保健所数・推移更新 ・第1回理事会報告 ・サマーセミナーのお知らせ
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・医師募集（6）長野市、堺市、埼玉県、鳥取県、名古屋市、愛知県 ・第1回理事会議事録 ・雑誌「公衆衛生情報」所長会だより、期待の若手シリーズ ・DHEATの活動における様式（案）
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・医師募集（1）寝屋川市 ・研究事業報告（地域保健総合推進事業 H30 中本班） ・総会のお知らせ

- ・HP更新状況の一斉メール 原則毎月末
所長会事務局から会員全員へメール送信。

- ・DHEATのページを準備中

各担当理事会の所掌事務について

平成27年4月1日施行の改正会則・規程において、各担当理事会の内容に関する記載は以下のとおりである。

【会則】

第18条 2 理事会は、次の事項を執行する。

- 一 総会及び代議員会の議決に基づく事項に関すること
- 二 渉外に関すること
- 三 学術に関すること
- 四 研修に関すること
- 五 広報に関すること

第19条 2 担当理事会の運営に関して必要な事項は規程で定める。

【規程】

第8条 理事25人は、5人ずつ総務、渉外、学術、研修、広報担当理事会を構成する。

所掌事務内容を以下のように整理する。(平成30年5月総務担当)

	内容	定例業務
総務	総会、理事会の運営に関すること 地域ブロック会長会議等の運営に関すること 収入支出決算報告・予算の作成に関すること 名誉会員の推薦に関すること 会長表彰の候補者推薦に関すること 会長・監事の選出に関すること 会則・規程の管理に関すること 後援依頼等の調整に関すること 事務局との調整に関すること その他会の運営に関すること	理事会(5月、8月、2月) 総会(10月) 決算報告(5月、8月、10月、2月) 予算作成(5月～総会時) 名誉会員推薦・会長表彰(5月～総会時) 会長・監事選出(隔年：5月～総会時)
渉外	国への要望書作成と成果検証に関すること 国への要望活動に関すること 医師会への協力要請に関すること その他外部との交渉に関すること	要望書作成(前年度2月～当年度4月) 要望書提出(6月) 成果検証報告(5月、8月、2月)
学術	地域保健総合推進事業に関すること その他学術的内容に関すること	公衆衛生学会奨励賞の募集・推薦 (～2月) 委員会との調整(随時) 地域保健総合推進事業の研究事業内容 の検討・募集・調整(12月～5月) 地域保健総合推進事業に関する国際事

		業の募集・調整（11月～2月） 厚生労働科学研究に関する企画・調整 地域保健総合推進事業・厚生労働科学研究に関する報告会・評価（3月）
研修	研修会の企画運営に関すること その他研修に関すること	研修会（1月） 保健所連携推進会議 （各ブロック計6回、5月～9月）
広報	ホームページの管理運営に関すること 雑誌「公衆衛生情報」の原稿掲載に関すること その他広報に関すること	ホームページの更新 （随時：3回/月程度） 公衆衛生情報編集委員会（毎月～隔月） 公衆衛生情報掲載に関する企画・調整

後援等の依頼一覧(平成30年4月～平成30年8月)

(1)後援名義依頼等

名称	機関名	開催日時・場所	備考
第24回日本災害医学会総会・学術集会 後援名義申請について	第24回日本災害医学会総会・学術集会 運営事務局	平成31年3月18日(月)～20日(水) 鳥取県米子市	
平成30年度「ノロウイルス食中毒予防強化期間」における後援名義依頼に係わる書類について	公益社団法人 日本食品衛生協会 総務部	平成30年11月～平成31年1月まで	
第54回公益社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会 第17回日本精神保健福祉士学会学術集会後援名義の使用について(お願い)	公益社団法人日本精神保健福祉士協会 会長 柏木一恵 第17回日本精神保健福祉士学会学術集会全国大会 会長・学術集会 稗田幸	平成30年9月14日(金)～15日(土) 長崎ブリックホール	
平成30年度社会厚生事業「保健活動助成」後援名義の使用許可及び応募に関するご支援のご依頼について	一般財団法人 千代田健康開発事業団 代表理事 深田 幹雄		
(NPO)全国精神障害者地域生活支援協議会	NPO法人全国精神障害者地域生活支援協議会第22回全国大会in大阪 開催にあたっての後援名義のお願い	2018年7月13日(金)・14(土) ホテルマイステイズ新大阪	
リカバリー全国フォーラム2018 リカバリーを実現するサービスを求めて～ピアサポートの役割と可能性～	認定特定非営利活動法人地域精神保健福祉機構 代表理事 大嶋 巖	2018年9月16日(日)～17日(月・祝)	
第11回全国精神保健福祉家族大会(兵庫)後援名義使用許可について	公益社団法人 全国精神保健福祉会連合会 理事長 本條 義和	日時:平成30年11月26日(月)～27日(火) 場所:神戸ポートピアホテル及び神戸国際会議場	
第39回全国歯科保健大会の後援について(依頼)	厚生労働事務次官	平成30年11月17日(土)12:00-16:45 宇都宮市文化会館	
第9回ACT全国研修会浜田大会のご後援承諾書	ACT全国ネットワーク 代表幹事 伊藤順一郎	日時:平成30年11月23日(金)～24日(土)	

(2)会議(主なものだけ掲載)

名称	機関名	開催日時・場所	出席者
平成30年度 日本看護協会通常総会へのご臨席について	公益社団法人日本看護協会 会長 福井トシ子	平成30年6月12日(火)9:30-17:00 パシフィコ横浜 国立大ホール	山中先生:出席
日本歯科医師会公開フォーラム「多職種による母子保健の推進～歯科からの提案～」講師・関係者打合せ会へのご出席方依頼について	公益社団法人 日本歯科医師会 会長 堀憲郎	平成30年5月7日(月)午後2時～3時30分 歯科医師会館 10階会議室	倉橋先生:出席
平成30年度全国メディカルコントロール協議会連絡(第1回)の開催について	厚生労働省医政局地域医療計画課長 消防庁救急企画室長	平成30年5月31日(木)14:45～17:45 名古屋国際会議場4号館1階 愛知県名古屋市中区西町1番号 別添1参照 (第21回日本臨床救急医学会総会 学術集場)	山中先生:欠席
(NPO)全国精神障害者地域生活支援協議会	NPO法人全国精神障害者地域生活支援協議会第22回全国大会in大阪 開催にあたっての後援名義のお願い	2018年7月13日(金)・14(土) ホテルマイステイズ新大阪	名義:FAX 開会式:欠席
平成30年度災害医療救護通信エキスパート育成事業実施計画	災害医療救護通信エキスパート育成協議会事務局	平成30年9月7日(金)又は8日(土) 東京臨海広域防災公園(東京都江東区)	栃木県早川さん 出席
平成30年度「健やか親子21(第2次)」第1回テーマグループミーティング実施のご案内_テーマグループ3	健やか親子21事務局	平成30年7月23日(月)10:00-12:00 小学館集英社プロダクション SP神保町第3ビル1階 会議室	倉橋先生:出席
平成30年度「健やか親子21(第2次)」第1回テーマグループミーティング実施のご案内_テーマグループ4	健やか親子21事務局	平成30年7月31日(火)14:00-20:00 小学館集英社プロダクション SP神保町第3ビル1階 会議室	倉橋先生 渡邊 洋子先生:出席
平成30年度「健やか親子21(第2次)」第1回テーマグループミーティング実施のご案内_テーマグループ2	健やか親子21事務局	平成30年8月1日(火)10:00-12:00 小学館集英社プロダクション SP神保町第3ビル1階 会議室	倉橋先生:出席
第1回食品の営業規制に関する検討会の開催について	厚生労働省医薬・生活衛生局 食品監視安全課	平成30年8月1日(水)15:30-17:30 航空会館大ホール	高橋先生:出席
平成30年度食品衛生功労者等被表彰者に対する中央審査会の開催について	公益社団法人 日本食品衛生協会 理事長 鶴飼良平	日時:平成30年8月29日(水) 13:00-15:00 場所:食品衛生センター6階会議室	田原先生:出席
健康日本21推進全国協議会 第28回幹事会	健康日本21推進全国協議会		欠席

(3)その他

名称	機関名		
企画部会委員の選任について	健康日本21推進全国協議会 会長 下光輝一		
幹事選任について	健康日本21推進全国協議会 会長 下光輝一		
企画部会委員の選任について	健康日本21推進全国協議会 会長 下光輝一		
公益財団法人健康・体力づくり事業財団創立四十周年記念式典に伴うご祝電の下付願いについて	公益財団法人健康・体力づくり事業財団 理事長 下光 輝一	日時:平成30年9月13日(木) 場所:ハイアットリージェンシー東京 センチュリー-ムA	

平成31年度 保健所行政の施策及び予算に関する要望書の評価

評価方法

- A：順調に進展したもの
- B：進展のあったもの
- C：大きな変化のなかったもの

重点要望

1．公衆衛生医師の確保と社会医学系専門医の活用

(1) 厚生労働省と地方自治体の協働による公衆衛生医師確保について	評価：
備考：	
(2) 公衆衛生医師の採用計画策定の支援について	評価：
備考：	
(3) 社会医学系専門医制度の活用について	評価
備考：	

2．災害時健康危機管理支援チーム（DHEAT）の育成と災害時健康危機管理における支援及び受援体制の強化

(1) DHEAT 研修の充実強化について	評価：
備考：	
(2) DHEAT の広域訓練の充実について	評価：
備考：	
(3) 保健衛生職員応援調整マニュアル作成のための支援について	評価：
備考：	
(4) 災害医療コーディネーターの育成強化について	評価：
備考：	

3．国際化に対応するための保健所機能の充実強化

(1) 保健所の感染症対策に対する財政的支援の強化・拡充について	評価：
備考：	

(2) 重症の感染症患者の搬送体制の整備について	評価：
備考：	
(3) 結核高まん延国出身者の入国後の健康管理体制の整備について	評価：
備考：	
(4) 外国語対策の充実について	評価：
備考：	

4 . 受動喫煙対策の強化

(1) 受動喫煙対策の強化について	評価：
備考：	

一般要望

1 . 結核・感染症対策

(1) 感染症・結核の医療に対応できる人材の確保・育成について	評価：
備考：	
(2) 結核病床・感染症病床・モデル病床の有効活用と財政支援について	評価：
備考：	
(3) 結核医療への国の積極的な支援について	評価：
備考：	
(4) 結核の地域 DOTS への国の財政支援について	評価：
備考：	
(5) HIV 陽性妊婦に対応する医療機関の確保について	評価：
備考：	
(6) 溶血性尿毒症症候群及び腸管出血性大腸菌感染症が疑われる場合の保健所への報告について	評価：
備考：	
(7) 薬剤耐性 (AMR) 対策について	評価：
備考：	
(8) 学校欠席者サーベイランスシステムの安定的運用について	評価：
備考：	

(9) 鳥インフルエンザ対応に従事する者の安全確保を図るための殺処分法の検討について	評価：
備考：	
(10) 高病原性鳥インフルエンザ防疫従事者等の健康調査について	評価：
備考：	

2 . 食品衛生対策

(1) 広域的な食中毒事例にかかる情報の共有化と検査体制の整備について	評価：
備考：	
広域散発食中毒に対応するための広域情報システムの構築	評価：
備考：	
(3) クドア以外の食中毒原因物質の究明について	評価：
備考：	
(4) 食品衛生・薬事に関する人材育成について	評価：
備考：	

3 . 地域包括ケアの推進

(1) 地域密着型サービスの一層の普及による看取りを含めた在宅ケアの更なる推進について	評価：
備考：	

4 . 精神保健福祉対策

(1) 精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムの構築に係る人材確保について	評価：
備考：	
(2) 精神保健福祉法改正に伴う措置入院者の退院後の医療等の継続支援に係る人材確保について	評価：
備考：	
(3) 精神保健福祉法第 26 条による矯正施設の長による通報の適正化についての構築に係る人材確保について	評価：

備考：

5．難病対策

(1)慢性の痛み対策の推進について	評価：
備考：	

6．予防接種・母子保健対策

(1)多種混合ワクチンについて	評価：
備考：	
(2)ワクチン同時接種時の費用に係る実態調査実施と算定基準の考え方について	評価：
備考：	

7．健診・検診の受診率向上に向けた対策

(1)地域全体の健診・検診者数の把握について	評価：
備考：	

9．国際化に向けての公衆衛生対策

外国語対策	評価：
備考：	

平成30年 月 日

平成32年度保健所行政の施策及び予算に関する要望書に対する意見

保健所名：_____

回答者：_____

職名：_____

連絡先電話番号：_____

連絡先電話番号：_____

メールアドレス：_____

該当する番号を で囲んでください。

1. 要望あり(下記に記載)
2. 要望なし

要望の分類(別紙の分類に沿って番号を記載願います):
要望の性格(別紙の分類に沿って番号を記載願います):
課題:
内容 1:
要望の背景となった具体的な事案 2:

1 記載にあたっては予算や権限等について自治体が既に有しているか否かを十分確認していただくようお願いいたします。

2 国に対し説得力のある要望書を作成するため、各保健所において具体的な事案で直面した課題や例を具体的に記載していただくようお願いいたします。

要望の分類

国の制度上の問題で保健所の業務に支障のあるもの（法令・通知）
公衆衛生上の課題で国の関与が必要なもの（専門家会議、調査）
地方自治体に財政的な支援が必要なもの（補助金、研究費等）
地方自治体に技術的な支援が必要なもの（マニュアル、指針等）
都道府県による差が大きく標準化のために国の関与が必要なもの
広域的な対応が必要で1つの都道府県では解決できないもの
国の専門機関による研修を行った方がいいもの
その他

要望の性格

公衆衛生対策の一般論
全国のすべて保健所に共通
県型保健所に特有
市型保健所に特有
その他

平成30年度 保健所連携推進会議・社会医学系専門医指導医研修会・災害時健康危機管理支援チーム養成研修 受付一覧

ブロック	平成30年度								企画担当者
	保健所連携推進会議・社会医学系専門医指導医研修会				日本公衆衛生協会 災害時健康危機管理支援チーム養成研修（基礎編）				
	期 日	開催通知予定	申込締切	場 所	期 日	受講受付	申込締切	場 所	
東北	5月25日（金）	4月23日（月）	5月11日（金）	秋田ビューホテル（秋田県）	5月26日（土）	4月23日（月）	5月7日（月）	秋田県総合保健センター（秋田県）	小裕 真吾（秋田県北秋田兼大館保健所長）
関東甲信越 静岡	7月19日（木）	5月28日（月）	7月2日（月）	ホテルレイクビュー水戸（茨城県）	7月20日（金）	5月21日（月）	6月20日（水）	ホテルレイクビュー水戸（茨城県）	土井 幹雄（茨城県水戸保健所長）
東海北陸	7月26日（木）	6月1日（金）	7月9日（月）	富山県民共生センターサンフォルテ（富山県）	7月27日（金）	5月28日（月）	6月27日（水）	富山県民共生センターサンフォルテ（富山県）	守田 万寿夫（富山県高岡厚生センター所長）
東京	8月2日（木）	6月15日（金）	7月17日（火）	都市センターホテル（東京都）	8月3日（金）	5月21日（月）	6月20日（水）	都市センターホテル（東京都）	向山 晴子（中野区保健所長） 小林 信之（東京都南多摩保健所長）
北海道	8月30日（木）	7月2日（月）	8月6日（月）	かでの2.7（札幌市）	8月31日（金）	6月29日（金）	7月30日（月）	かでの2.7（札幌市）	高垣 正計（北海道稚内保健所長）
中四国	9月20日（木）	7月30日（月）	9月3日（月）	ホテルニューウェルシティー出雲（島根県）	9月21日（金）	7月23日（月）	8月20日（月）	ホテルニューウェルシティー出雲（島根県）	牧野 由美子（島根県出雲保健所長）
九州	10月4日（木）	8月13日（月）	9月18日（火）	熊本県医師会館（熊本県）	10月5日（金）	8月6日（月）	9月5日（水）	熊本県医師会館（熊本県）	池田 洋一郎（熊本県八代保健所長）
近畿	11月26日（月）	10月1日（月）	11月9日（金）	兵庫県医師会館（兵庫県）	11月27日（火）	9月25日（火）	10月26日（金）	兵庫県医師会館（兵庫県）	今井 雅尚（兵庫県加古川保健所長）

3. 委員会報告

(1) 地域保健の充実強化に関する委員会

1) 委員会の構成

顧問：高橋郁美 副会長（新宿区） 内田勝彦 副会長（大分県東部）

委員長：中原由美（福岡県宗像・遠賀） 副委員長：大木元繁（徳島県三好）

委員：高橋清美（盛岡市）、中川昭生（福島市）、久保秀一（千葉県習志野）藤井 充（山梨県
峡東）、福内恵子（品川区）、柳 尚夫（兵庫県豊岡）、逢坂悟郎（兵庫県丹波）、長井
大（鳥取市）、中本 稔（島根県益田）、伊地智昭浩（神戸市）、堀川俊一（高知市）、
田中雅人（福岡市博多区）、西田敏秀（宮崎市）

2) 平成 30 年度の取り組み

地域保健総合推進事業全国保健所長会協力事業との連携のもとに、以下の項目を検討する予定である。

(ア) 医療政策への関わり

- ・地域医療に関する保健所の役割
- ・保健所がめざすべき包括ケアシステムについて、地域保健との関連

(イ) 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの在り方

- ・精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に向けて保健所が果たすべき役割

「市区型保健所の在り方」については、30 年度は課題とはしないが、今後色々な態様の中核市保健所が増えることが予想されており、その状況を注視していく必要がある。

* 連携する研究班

- ・「医療構想と地域包括ケアの推進における保健所の役割についての研究」班（中本班）
- ・「精神障がい者を地域で支えるための保健所の役割に関する実践事業」班（中原班）

3) 委員会の開催

(ア) 第 1 回委員会概要

日時：H30 年 7 月 21 日（土）10:30～11:40

場所：AP 品川 会議室

「医療構想と地域包括ケアの推進における保健所の役割についての研究」班と合同で開催

(A) 主な検討内容

A) 今年度の検討項目について

- ・上記に記載の 2 点を確認

B) 「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築事業」保健所マニュアル（案）について

- ・平成 29 年度から国が実施している「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築事業」のアドバイザー等から 保健所の役割がわからない、保健所が動かない との意見があり、中原班で、本事業を実施の際に保健所が活用できる具体的なマニュアル案を作成。内容等について協議。

- ・各委員からの意見を基に修正。
- ・9月上旬に本事業の事務局である厚生労働省精神・障害保健課へ提出、10月開催の本事業の会議にて配布予定。
- ・また、準備が整い次第、全国保健所長会 HP に掲載予定。

C) 平成30年全国保健所長会総会会員協議について

- ・30年度の会員協議のテーマとして「市区型保健所の在り方」が案として出されており、29年度、委員会で作成した「市区型保健所の在り方」の報告。その後、何人かの市区型保健所長による発表、フロアとの協議といった内容。論点等について意見交換。

4) 委員会の開催予定

第2回委員会：10月24日（水） 郡山市

第3回委員会：H31年3月 東京 予定

(2) 健康危機管理に関する委員会

* 委員会の構成

顧問：内田 勝彦（大分県東部） 宮崎 親（福岡県北筑後）

委員長：前田 秀雄（東京都北区）

副委員長：中里 栄介（佐賀県鳥栖）

委員：石井 安彦（北海道苫小牧） 伊東 則彦（北海道紋別） 永井 伸彦（秋田県能代）

石川 仁（山形県庄内） 武智 浩之（群馬県館林） 加藤博康（長野県諏訪）

犬塚 君雄（豊橋市）

宮園 将哉（大阪府寝屋川） 白井 千香（枚方市）

松岡 宏明（岡山市）

田上 豊資（高知県中央東） 木脇 弘二（熊本県菊池）

* 開催計画

第1回 平成30年6月17日（日）10:00～12:00 AP品川アネックス

参加者：内田、前田、中里、石井、伊東、武智、宮園、白井、松岡、山中

第2回 平成30年10月25日（学会総会第2日） 予定

第3回 平成30年1月（予定）

* 活動計画

1. 保健所長会ML開設に伴う具体的運用方法の策定

健康危機発生時

必要に応じて以下のMLを開設する。

1) 現地保健所長への支援

2) DHEAT支援（1と別なメーリングリスト）

3) 支援側ML

平常時

1) 健康危機事例についての情報共有

2) 委員会 LINE グループによる情報共有

目的：夜間休日等の公用アドレス不可の際の緊急時対応のため、緊急連絡は LINE グループで対応し、保存が必要な情報はパソコンで対応する。

上記方針に基づいて実施された M L の活動状況を検証し、改善策を検討する。

2、D H A T 活動支援のメーリングリスト設置(危機管理別表 1)

西日本豪雨災害対応 DHEAT 支援のための[2018july-dheat 00190] メーリングリスト開設

北海道胆振東部地震対応 DHEAT 支援のための[iburi-h30sep06 00018] メーリングリスト開設

主な課題

- ・追加派遣となったメンバーは過去ログや派遣記録を確認できなかった。
- ・M L の周知が不足し、一部の自治体からは、現地自治体への配慮を理由に日報報告の理解が得られなかった。
- ・派遣メンバー間、特に同一自治体への派遣チーム間の情報共有の場がなかった。

3 . 保健所長使用パソコン環境アンケート 2018 実施

各所属自治体のセキュリティ運用体制の把握及び確実な情報連絡体制の検討

4 . 保健所の検疫業務についての検討

検疫法 22 , 23 条には検疫港、検疫区域外から入港する船舶等には検疫業務を行うことは保健所長の本来業務として規定されており。「代行」検疫という名称は適切ではない。本来業務であるが、現実的に事例は少ない。一方、昨年度北朝鮮籍の船舶が検疫区域外に漂着した際に対応する事態が発生した。本来の検疫に当たらない応急措置であるが、今後とも同様の事態が発生する可能性があるため、保健所長会として手順等について整理する。

5 . 疑似症サーベイランスについての検討

オリンピック・パラリンピック 2020 開催を控え、厚生労働省で実施を検討。

実施方法についての保健所長会意見検討

6 . 31 年度保健所行政の施策及び予算に関する要望の成果に係る評価

厚生労働省への所長会要望事項に関する達成状況について評価を行う。

7 . 健康危機管理に関する随時の課題に対する情報共有及び課題検討

D H E A T 派遣情報についての情報収集(危機管理別表 2)

風しんの首都圏における流行状況、等

DHEAT 支援メーリングリストの経緯

健康危機管理委員会

西日本豪雨災害対応 DHEAT 支援のための[2018july-dheat 00190] メーリングリスト開設 <7月10日>

方針

1. DHEAT 支援メーリングリストを設置し、派遣メンバーへの有益な情報提供及びメンバー間相互の情報共有を行う。
2. 情報量過多となることを避けるため、メンバーは、派遣 DHEAT メンバー + 正副会長、健康危機管理委員会委員とする。(後日、白井班班員を追加)
3. 委員以外の会員の方への DHEAT 派遣メンバーからの情報については、適宜[support-hc-ml]でお知らせする。
4. 熊本地震の際の yorisoiML は、現地保健所長から受信リストを見るだけで心理的負担があったとのご意見があったため、現地所長への支援 ML 参加要請は当面見合わせる。
5. 災害に対する様々な意見交換は[support-hc-ml]を活用する。

経過

1. 健康危機管理委員会委員間でメーリングリストを開設(7月10日)
2. 派遣自治体の所長会会長に依頼し、派遣職員(代表医師)の現地で受信可能なメールアドレスを確認し、派遣自治体の増に伴い逐次追加の依頼を行った。
3. 情報共有を目的に、派遣チームからの報告を依頼。情報共有を円滑にするため、木脇班作成 DHEAT 日報(デモ版)を統一様式として採用し、各チームへ報告を依頼した。
4. 一部の委員に依頼し、1 チーム終了時の日報のまとめを作成し、本メーリングリスト及び[support-hc-ml]へ情報提供し、幅広く情報提供した。
5. 「支援状況のまとめ」を作成し、DHEAT の全体状況を把握し、情報提供した。
6. 運営体制：総合調整：前田、中里、ML 管理：伊東、情報整理：中里、石井、加藤、過去ログ整理：宮園

メール総数 182 通(10月5日現在)

北海道胆振東部地震対応 DHEAT 支援のための[iburi-h30sep06 00018] メーリングリスト開設

方針

1. DHEAT については道内派遣のみであるため、被災保健所を含めた北海道保健所長会会員で構成。
2. 同一自治体内でのコミュニケーションを活性化する観点から、外部のメンバーは加えず。

経緯

1. 北海道関係保健所化 r なお依頼により開設<9月7日>
2. 主に、道内 DHEAT メンバー及び支援、受援保健所間で情報共有

3. 北海道外の会員の方へは DHEAT 派遣メンバーからの情報を適宜[support-hc-ml]でお知らせする。

メール総数 25 通 (10 月 5 日現在)

考察 (主に反省点)

1. 派遣状況の概要については、大まかには知ることができた。
情報の整理が不十分だったため、体系的な理解が困難、その方法を検討
2. 当初、委員会の意見交換メールが多く、派遣メンバーにとって不要な情報もあった。
支援側専用 ML の設置または[support-hc-ml]活用の徹底
3. 追加派遣となったメンバーは過去ログや派遣記録を確認できなかった。
派遣メンバーのみアクセス可能な掲示板やアーカイブの設置
4. 一部の自治体からは、現地自治体への配慮を理由に日報報告の理解が得られなかった。
臨時の措置で ML の意義についての理解が得られなかったため、改めて周知
5. 派遣メンバー間、特に同一自治体への派遣チーム間の情報共有の場がなかった。
同一自治体への派遣メンバー間のみ参加する ML の別途の設置検討
6. ML 運営に当たり、一部の委員に負担が偏った。
あらかじめ発生時の役割分担や支援体制を検討
7. ML 内に所有者不明の私用アドレスが存在し、情報管理に不安があった
現在のアドレスの精査と管理の徹底

<参考> 派遣メンバーからのご意見

- ・途中から ML に参加したので、前に議論のあったことがわからないので、掲示板的な機能があればと思う。
- ・ML のアシスト機能についてですが、派遣先からの質問に対し、短時間で有用な情報が得られました。
- ・早期から ML に入れていただき、その後実際に派遣に行くときにも大変役立ちました。
- ・派遣が決まってから、自分の前に派遣先に D H E A T で入った方々と連絡を取ることができ、速やかに準備を整えることができた。
- ・ML を通じて自分から誰に引き継ぐかも早くわかりアドレス交換もスムーズにできた。
- ・他県の公衆衛生医師が来ていることなど、この ML を通じて初めてわかる情報がありました。
- ・広島県の他の D H E A T の動きも、大まかに知ることができ、活動するうえでとても役に立ちました。
- ・派遣中、困ったことがあれば ML を頼る事もできるという安心感がありました。
- ・同一自治体派遣メンバー間の情報共有はできなかったもので、あった方がよかったかもしれない。
- ・追加派遣になった人のための ML メンバーのみアクセス可能な掲示板やアーカイブの設置は、あるとよい
- ・実際に自分が現地に入り活動をしていく中で、被災地自治体への批判と取られてしまう事を恐れて、活動内容をたくさんの方が見ている ML に掲載することは、ためらってしまいました。
- ・被災地自治体の実態等、ML には書きづらい事は書かない人は多いと、実際に活動する中で思った。

DHEAT 派遣状況 (8・21)

『平成 30 年 7 月豪雨』全国保健所長会健康危機管理委員会 H30・2018

< 岡山県 >

備中保健所 倉敷市保健所 備中保健所 1 チーム

長崎県派遣 (1 チーム 1 週間 医師、保健師、栄養士、薬剤師、ロジの 5 名)

第 1 班：7 月 11 日 (水) ~ 7 月 18 日 (水) 県南保健所 宗陽子所長

第 2 班：7 月 18 日 (水) ~ 7 月 25 日 (水) 県央保健所 藤田利枝所長

第 3 班：7 月 25 日 (水) ~ 8 月 1 日 (水) 医療政策課 長谷川麻衣子医療監。

熊本県派遣

第 4 班 7 月 31 日 (火) ~ 8 月 6 日 (月) 木脇 (菊池保健所) を含む 6 名

第 5 班 8 月 6 日 (月) ~ 8 月 12 日 (日) 劔 (御船保健所) を含む 5 名

第 6 班 8 月 12 日 (日) ~ 8 月 17 日 (土) 服部 (天草保健所) を含む 5 名。

終了

倉敷市保健所 1 チーム

和歌山県派遣 (1 チーム 6 泊 7 日 5 泊 6 日 医師、保健師、薬剤師、臨床検査技師の 4 名)

第 1 班：7 月 27 日 (金) 7/28 (土) ~ 8 月 2 日 (木) 田辺保健所 奥田医師

大阪府派遣 (1 チーム 4 泊 5 日 医師 1 名、保健師 2 名、ロジ 1 名の 4 名)

第 2 班：8 月 2 日 (木) ~ 8 月 6 日 (月) 寝屋川保健所 宮園所長

第 3 班：8 月 6 日 (月) ~ 8 月 10 日 (金) 本庁医療対策課 木下参事

第 4 班：8 月 10 日 (金) ~ 8 月 14 日 (火) 富田林保健所 永井所長 (医師 1 名 保健師 2 名の計 3 名)

終了

< 広島県 >

西部保健所 (呉支所) 呉市保健所 1 チーム：

札幌市派遣 (1 チーム 6 泊 7 日 医師、保健師、栄養士、衛生職、事務職の 5 人編成)

第 1 班 7 月 16 日 (月) ~ 7 月 23 日 (月) 古澤弥医師

第 2 班 7 月 22 日 (日) ~ 7 月 29 日 森幸野医師

第 3 班 7 月 28 日 (土) ~ 8 月 4 日 (土) 山口亮医師

北海道派遣 (1 チーム 6 泊 7 日 医師、保健師、栄養士、事務職の 4 人編成)

第 4 班 8 月 3 日 (金) ~ 8 月 9 日 (木) 稚内保健所 高垣正計所長

第 5 班 8 月 10 日 (金) ~ 8 月 17 日 (金) 苫小牧保健所 石井安彦所長

三重県派遣 (1 チーム 7 泊 8 日 医師、保健師 2 人、薬剤師 1 人の 4 人編成)

第 6 班 8 月 17 日 (金) ~ 8 月 24 日 (金) 伊勢保健所 鈴木まき所長 (三重県からは 1 チームのみ派遣予定)

北九州市派遣 (1 チーム 7 泊 8 日 医師、保健師、栄養士、衛生職 (畜産) の 4 人編成)

第 7 班 8 月 24 日 (金) ~ 8 月 31 日 (金) 北九州市保健所 吉本勝彦所長

広島県 呉市、坂町 1 チーム：

島根県派遣 (1 チーム 10 泊 11 日と 11 泊 12 日 公衆衛生医師のみ 1 人編成)

第一班 (呉市) 8 月 7 日 (火) ~ 8 月 17 日 (金) 益田保健所 中本稔所長

第二班 (坂町) 8 月 20 日 (月) ~ 8 月 31 日 (金) 浜田保健所 杉谷亮医師

広島県西部保健所呉支所が派遣先

西部東保健所 1 チーム：

東京都派遣 (1 チーム 5 泊 6 日 医師、保健師、栄養士、衛生監視、事務、5 名)

第 1 班 7 月 17 日 (火) ~ 7 月 22 日 (日) 多摩府中保健所 田原なるみ所長

第 2 班 7 月 22 日 (日) ~ 7 月 27 日 (金) 西多摩保健所 播磨あかね所長

第 3 班 7 月 27 日 (金) ~ 8 月 1 日 (水) 多摩立川保健所 渡部ゆう課長

終了

東部保健所 1 チーム

千葉県派遣 (1 チーム 8 泊 9 日 9 泊 10 日 医師、保健師、薬剤師、事務 4 名)

第 1 班：7 月 17 日 (火) 16 日 ~ 25 日 (水) 26 日 市川保健所 坂本泰啓所長

第 2 班：7 月 26 日 (木) ~ 8 月 3 日 (金) 君津保健所 野田秀平所長

大阪市派遣:(1チーム5泊6日と4泊5日 医師、保健師、監視員、事務、ロジ 5名)
第3班:8月3日(金)~8月8日(水)大阪市保健所 吉田英樹所長
第4班:8月8日(水)~8月12日(日)大阪市保健所 中山浩二医師
終了

西部保健所広島支所1チーム

愛知県、大分県、熊本市派遣

(1チーム6泊7日と5泊6日 医師、薬剤師、保健師、管理栄養士、事務の5名体制)

第1班 7月17日(火)~7月23日(月)愛知県新城保健所 古川大祐所長

第2班 7月23日(月)~7月29日(日)大分県東部保健所 内田勝彦所長

第3班 7月29日(日)~8月3日(金) 熊本市保健所 長野俊郎 所長

青森県派遣(1チーム4泊5日と3泊4日 医師1、保健師1、薬剤師3の5名体制)

第4班 8月3日(金)~8月7日(火) 上十三保健所 傳法谷所長

第5班 8月7日(火)~8月10日(金)五所川原保健所 齊藤所長

終了

<愛媛県>

宇和島保健所 1チーム

徳島県派遣(1チーム6日間 医師1、保健師2、管理栄養士1、ロジ1の5名)

第1班 7月22日(日)~7月27日(金)美波保健所 渡邊美恵

第2班 ~~7月27日(金)~8月1日(水)~~

終了

3) 公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会

1 社会医学系専門医制度への対応(指導医講習会、情報発信等)

(1) 指導医講習会の実施

ブロック等	期日	場所	講師 保健所	所長	参加数
北海道	8/30(木)	札幌市	北海道岩見沢	山本長史	28名
東北	5/25(金)	秋田市	青森県弘前	山中朋子	25名
関東甲信越静	7/19(木)	水戸市	群馬県館林	武智浩之	48名
東京	8/2(木)	千代田区	シンポジウム 東京都多摩立川 専 攻医・指導医	田原なるみ	48名
東海北陸	7/26(木)	富山市	愛知県新城	古川大祐	42名
近畿	11/26(月)	神戸市	大阪府寝屋川	宮園将哉	
中四国	9/20(木)	出雲市	愛媛県宇和島	廣瀬浩美	30名
九州	10/4(木)	熊本市	長崎県県南	宗 陽子	
全国研修会	1/28(月)	江戸川区	シンポジウム案	指導医(案)	

2 都道府県等における公衆衛生医師の確保と育成に関する取組の調査

(1) 大学との連携調査(中間報告): 回収: 37 か所 / 47 都道府県 + 市・区保健所長会

3 社会医学系専門医・指導医の更新単位の指定

(1) 全国保健所長会主催研修等の単位指定(全国保健所長会HPに公表済)

(2) 都道府県等保健所長会からの単位指定リストのまとめ(平成30年9月に再調査済)

方針: 今年度は各都道府県等保健所長会で一つに限定して申請し、今後に向けて検討

- ・災害医療関係の研修については、関係学会や日本公衆衛生協会と協議を行う必要があるため、来年度以降に向けて検討する。
- ・結核地区別講習会については、広域対応であるため、開催県保健所長会から申請。
- ・必須項目「医療倫理」「感染対策」「医療安全」については、テーマと講師を提出

4 委員会の開催報告

(1) 第1回: 平成30年6月17日(日)11:10~12:20A P 品川アネックス

- ・各ブロック別指導医講習会の講師として、ブロック代表委員に依頼し、講習会資料の説明を行い、講師育成を行った。
- ・指導医講習会や各ブロックでの情報について、今後、ZENHO通信への記事の依頼を行う。
- ・大学との連携調査について、全国機関衛生学公衆衛生学教育協議会の代表世話人の小林教授(東京大学大学院)に了解もらうことができた。
- ・行政専攻医に対するアンケートを事業班と協働して行い、10月24日(水)19時の自由集会での行政専攻医のつどいを周知する。

(2) 今後の予定

第2回: 平成30年10月24日(水)13時 郡山市民交流プラザ特別会議室

第3回: 平成31年1月 東京予定

いずれも、地域保健総合推進事業「公衆衛生医師の確保と育成に関する 調査及び実践事業」班

(分担事業者：廣瀬浩美：副委員長)との合同会議

5 保健所長が取材された映像の利用申請について

○DHEAT派遣の取材について 長崎県県南保健所 宗陽子所長より長崎放送に利用申請を行った。医学生や研修医に公衆衛生活動を理解してもらうためという目的で許可が得られた。今後、事業班(廣瀬班)で、レジナビ等において活用する予定である。

○保健所長が取材された場合に、映像の利用申請について行ってもらうように全国保健所長会等会長に、依頼する予定。

4 . 地域ブロック部会活動報告等

【北海道地域ブロック】

(1) . 平成30年度第1回総会

日時 平成30年4月19日(木) 16:00~17:30
場所 札幌市 北海道第二水産ビル 4F会議室
出席者：保健所長会会員21名

1) 報告事項

平成29年度事業報告並びに決算報告について
平成29年度会計監査報告について
全国保健所長会理事会等の報告について
会務報告について
平成29年度 叙勲及び表彰等の受賞状況について

2) 協議事項

平成30年度事業計画(案)及び予算(案)について、提案があり承認された。

役員改選

会 長 山本所長
副会長 廣島所長(再任)、杉澤所長(再任)、大原所長
監 事 佐々木所長(再任)、斎藤所長(再任)
会 計 岩田所長

が、それぞれ承認された。

(2) 平成30年度第1回理事会

日時：平成30年7月20日(金)13:30~16:30
場所：北海道庁 6階会議室
出席：理事12名

1) 報告事項

全国保健所長会理事会等について
各種表彰の推薦状況について
会務報告について
各委員会等からの報告

2)協議事項

各地域からの提案事項について
地域保健の課題検討について

(3)保健所連携推進会議(北海道ブロック)

日時：平成30年8月30日(木)9:20~17:00

場所：かでの2・7 1030 研修室

出席：35名

内容：

挨拶

日本公衆衛生協会理事長 篠崎 英夫 氏
全国保健所長会会長 山中 朋子 氏
北海道保健福祉部長 佐藤 敏 氏

講義

「地域保健の最近の現状と課題について」

厚生労働省健康局健康課

「薬剤耐性(AMR)対策における保健所の役割」

佐賀県鳥栖保健所 所長 中里 栄介

講義とデスクッション

「DHEATの活動要領について」

北海道留萌保健所 所長 古畑 雅一

(4)北海道保健所長会代表としての活動

5月22日(火)北海道食品衛生協会総会 会長出席

6月8日(金)振興局保健環境部保健師あり方検討会 石井所長出席

6月16日(土)北海道学校保健会 副会長出席

(5)全国保健所長会関係事業

8月31日(金) DHEAT研修(基礎編) 札幌 会員出席

【東北地域ブロック】

(1)第1回理事会

日時 平成30年5月24日(木)14:00~15:10

会場 秋田市 秋田ビューホテル

出席者 14名(オブザーバー出席1名)

会長 小裕真吾(秋田県北秋田/大館保健所長)を議長に選出し、次の事項について協議した。

1)平成30年度総会の運営について

(総会提出議案)

平成29年度事業報告(案)

平成29年度収支決算(案)

平成30年度事業計画(案)

平成30年度収支予算(案)

2) 総会報告事項

平成30年度東北地区保健所長会会員名簿について

3) その他

(2) 総会

日時 平成30年5月24日(木) 15:30~17:00

会場 秋田市 秋田ビューホテル

出席者 21名、委任状19名(欠席1名)

来賓祝辞 秋田県健康福祉部 須田広悦次長

1) 報告事項

平成30年度東北地区保健所長会の会員名簿について

2) 議事

開催県の秋田県能代保健所 永井伸彦所長を議長に選出して議事が進められ、次の議案がいずれも原案どおり承認された。

平成29年度事業報告(案)

平成29年度収支決算(案)

平成30年度事業計画(案)

平成30年度収支予算(案)

3) その他(情報提供)

全国保健所長会の動向について

各県の保健所長会事務局の体制について

(3) 「東北ブロック保健所連携推進会議」

日時 平成30年5月25日(金) 10:00~16:00

会場 秋田市 秋田ビューホテル

参加者 総参加者数 77名

テーマ

災害時健康危機管理支援チーム(DHEAT)の活動要領の理解と実践にむけて

フレイル予防の重要性と必要な対策について

薬剤耐性(AMR)対策に保健所がどのように取り組んでいくべきか

[特別講演] 「地域保健の最近の現状と課題」

講師 海老名 英治 厚生労働省健康局総務課 課長補佐

座長 加藤 清司 福島県県北保健所長

[講義] 「災害時健康危機管理支援チーム(DHEAT)の活動要領の理解と実践にむけて」

講師 永井 伸彦 秋田県能代保健所長

座長 石川 仁 山形県庄内保健所長

[講義] 「薬剤耐性 (A M R) 対策 ~ 地域感染症対策ネットワークへの保健所の役割 ~ 」

講師 豊田 誠 高知市保健所 副所長

座長 相澤 寛 秋田県由利本荘保健所長

[講義] 「高齢期のフレイルが自立喪失に及ぼす影響とその対策について」

講師 北村 明彦 東京都健康長寿医療センター研究所 研究部長

座長 高橋 清実 盛岡市保健所長

[総括]

山中 朋子 全国保健所長会会長

(進行担当 小松真吾 秋田県北秋田 / 大館保健所長)

【関東甲信越静地域ブロック】

(1) 総会

日 時 : 平成 30 年 7 月 19 日 (木) 10 : 00 ~ 11 : 30

場 所 : ホテルレイクビュー水戸 (茨城県水戸市)

出席者 : 会員 92 名のうち、出席 43 名、委任状 43 名

1) 開会挨拶 関東甲信越静ブロック保健所長会会長 土井幹雄 (茨城県保健所長会会長)

2) 来賓挨拶 茨城県保健福祉部長 木庭愛

3) 議 事 : 議長 茨城県保健所長会会長 土井幹雄

議案第 1 号

・平成 29 年度収支決算 (案) 及び平成 30 年度収支予算 (案) について

議案第 2 号

・居住地が明確でない結核患者に対する入院勧告とその診査の取り扱いについて (提案 : 静岡県)

・広域での感染症連携の取組みについて (提案 : 茨城県)

(3) その他

次回開催は新潟県

(2) 保健所連携推進会議

日 時 : 平成 30 年 7 月 19 日 (木) 12 : 00 ~ 16 : 40

場 所 : ホテルレイクビュー水戸 (茨城県水戸市)

参加者 : 58 名 (会員 50 名、その他 8 名)

社会医学系専門医指導医研修会 講師 群馬県館林保健所長 武智浩之

1) 主催者挨拶 日本公衆衛生協会事務局長 田谷彰

2) 趣旨説明 全国保健所長会会長 山中朋子

3) 特別講演 : 講師 厚生労働省健康局健康課長 正林督章

演題 『地域保健の最近の現状と課題』

4) 講義 : 講師 茨城県土浦保健所長 緒方剛

テーマ : 災害時健康危機管理支援チーム (DHEAT) の活動要領の理解と実践にむけて

5) 総括 全国保健所長会会長 山中朋子

(3) 意見交換会

日 時：平成30年7月19日(木) 17:30~19:30

場 所：ホテルレイクビュー水戸(茨城県水戸市)

参加者：15名

来賓 茨城県保健福祉部福祉担当部長 関清一

全国保健所長会会長 山中朋子

厚生労働省健康局健康課地域保険室長 風間信之

【東京地域ブロック】(会員数計31人：特別区23人、東京都6人、八王子市1人、町田市1人)

(1) 総会

1) 日時・会場：平成30年4月12日(木) 於 東京区政会館

2) 出席者：出席23人、委任状4人(欠席4人)

3) 議事

平成29年度事業報告：承認

平成29年度決算報告、会計監査報告：承認

平成30年度事業計画：承認

平成30年度予算：承認

役員選出(任期2年目含む)

会長 高橋(新宿区)

副会長 田原(多摩府中)

庶務幹事 佐藤(豊島区池袋)、山下(多摩小平)

会計 石原(目黒区)、播磨(西多摩)

監事 北村(江東区)、大久保(島しょ)

全国保健所長会役員選出

理事 特別区：渡部(千代田区) 東京都：田原(多摩府中)

代議員 特別区：高橋(新宿区)、渡部(千代田)、石原(文京)、小竹(台東)、
清古(葛飾区)

東京都：田原(多摩府中)、渡邊(多摩立川)、広松(町田)

4) 新会員紹介：渡瀬博俊(江戸川)

播磨あかね(西多摩)、山下公平(多摩小平)

(2) 研修会

1) 講演会

日 時：平成30年4月12日(木) 於 東京区政会館

演 題：「加熱式たばこに関する現状と公衆衛生上の課題」

講 師：国立保健医療科学院 生活環境研究部長 樺田 尚樹 先生

参加者：会員25人、その他28人 計53人

2) 退職保健所長講演会

日 時：平成30年5月17日(木) 於 都庁第1本庁舎103会議室

演 題：「公衆衛生行政の醍醐味」

講師：平成29年度退職保健所長 中西 好子 氏

参加者：会員18人 その他25人 計43人

3) 平成29年度東京ブロック保健所連携推進会議

日時：平成29年8月2日(木) 於 都市センターホテル

テーマ：

「大規模災害時公衆衛生対策の実践方法を学び、支援・受援体制の整備に役立てる」

特別講演「地域保健の最近の現状と課題」 厚生労働省 宇都宮 健康局長

講義 「避難所における食品衛生～熊本地震の支援経験から」

「DHEATの活動要領の理解と実践にむけて」

「都における精神科医療システム」

参加者：会員22人、その他20人、計42人

4) 専門医・指導医講習会

日時：平成30年5月17日(木) 於 都庁第1本庁舎103会議室

テーマ：「社会医学家専門医・指導医の更新ルールについて」

講師：専門医・指導医認定委員会 委員長 清古愛弓氏(葛飾区保健所長)

参加者：東京ブロック関係71人 その他20人 計91人

(3) 懇親会

日時：平成30年5月22日(火)

場所：小田急ホテルセンチュリーサザンタワー 21階 イーストルーム

参加者：保健所長20人、退職保健所長2人、来賓14人、計36人

退職者：櫻山 豊夫 氏(前 東京都児童相談センター所長)

中西 好子 氏(前 葛飾区保健所長)

新会員：渡瀬博俊(江戸川)

播磨あかね(西多摩)、山下公平(多摩小平)

【東海北陸地域ブロック】

(1) 第1回役員会

日時：平成30年5月25日(金) 13:30～15:30

場所：富山県富山市湊入船町 富山県民共生センター サンフォルテ研修室305

出席者：13名

議題

1) 平成30年度東海北陸ブロック保健所長会役員について

2) 全国保健所長会からの情報について

3) 平成30年度東海北陸ブロック保健所長会総会について

4) 平成30年度地域保健総合推進事業保健所連携推進会議について

(2) 第2回役員会

日 時：平成30年7月26日(木) 11:30~12:00

場 所：富山県富山市湊入船町 富山県民共生センター サンフォルテ研修室304

出席者：13名

議 題

- 1) 平成30年度 東海北陸ブロック保健所長会総会等について
- 2) 総会の議事及び進行について
- 3) 保健所連携推進会議等の進行及び役割分担について

(3) 総 会

日 時：平成30年7月26日(木) 12:10~12:30

場 所：富山県富山市湊入船町 富山県民共生センター サンフォルテ研修室307

出席者：37名

議 題

- 1) 平成29年度東海北陸ブロック保健所長会事業報告及び収支報告について
- 2) 平成30年度東海北陸ブロック保健所長会事業計画(案)について

(4) 保健所連携推進会議

日 時：平成30年7月26日(木) 12:40~17:05

場 所：富山県富山市湊入船町 富山県民共生センター サンフォルテ研修室307

参加者：会員36名、その他28名

テーマ：災害時健康危機管理支援チーム(DHEAT)の活動要領の理解と実践にむけて

趣 旨：保健所長が、最近の地域保健の現状と課題を学び、大規模災害時の公衆衛生対策について保健所間の連携を深め自施設における準備を進める。

プログラム

1) ランチョンセミナー

社会医学系専門医・指導医研修会

講師 愛知県新城保健所 所長 古川 大祐

2) 開催挨拶

主催者挨拶 日本公衆衛生協会理事長 篠崎 英夫(代理 田谷事務局長)

趣旨説明 全国保健所長会会長 山中 朋子

開催県挨拶 富山県厚生部長 前田 彰久

3) 特別講演

演題 「地域保健の最近の現状と課題」

講師 厚生労働省健康局健康課課長補佐 中村 洋心

座長 三重県津保健所長 中山 治

4) 講義

災害時健康危機管理支援チームの活動要領の理解と実践にむけて

講師 豊橋市保健所 所長 犬塚 君雄

三重県伊勢保健所 所長 鈴木 まき

5) 総 括

全国保健所長会会長

山中 朋子

6) 閉会挨拶

東海北陸ブロック保健所長会会長

中山 治

【近畿地域ブロック】

(1) 平成30年度第1回役員会

1) 日時 平成30年4月23日(月) 14:00~16:00

2) 場所 大阪市保健所

3) 議事

役員の交代について

平成29年度事業計画(案)・収支決算(案)及び平成30年度事業計画(案)・収支予算(案)について
第70回近畿保健所長会総会について

その他

(2) 第70回近畿保健所長会総会

1) 日時 平成30年5月31日(木) 13:00~16:30

2) 場所 神戸市勤労会館

兵庫県神戸市中央区雲井通5-1-2

3) 内容

<表彰> (平成29年5月25日開催の第56回近畿公衆衛生学会演題より選考)

保健所の地域診断に基づく市町村支援(第1報)

~国保データベースを活用して~

(奈良県中和保健所)

MCI(軽度認知障害)教室の取り組みと今後の方向性

—MCIと診断を受けた人と家族への支援—

(神戸市中央区保健福祉部)

大阪府監察医事務所における熱中症死亡者の過去5年間の特徴と示唆される対策

(大阪府監察医事務所)

<議事>

平成29年度事業報告(案)及び収支決算報告(案)について

監査報告について

平成30年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

役員交代について(報告)

特別講演

演題 健康長寿における喫煙対策の意義と実際

講師 公益社団法人地域医療振興協会

ヘルスプロモーション研究センター センター長 中村 正和 氏

【中国・四国地域ブロック】

(1) 理事会

日時:平成30年7月27日(金)午後1時から4時

場所:サン・ピーチOKAYAMA(岡山市)

- 議 題： 1) 平成30年度中四国ブロック保健所長会総会について
平成29年度事業実施報告ならびに収支決算書(案)について
平成30年度事業実施計画(案)ならびに収支予算(案)について
会計監査について
その他
2) 平成30年度地域保健総合推進事業保健所連携推進検討会議について
3) その他

(2) 総会

日 時：平成30年9月20日(木)午後1時30分から1時50分

場 所：鳥根県出雲市 ニューウェルシティ出雲

- 議 題： 1) 平成29年度事業実施報告ならびに収支決算(案)について
2) 監査報告
3) 平成30年度事業実施計画(案)ならびに収支予算(案)について
4) 次期開催県あいさつ(徳島県)

付随事業

9月20日(木)

- (1) 社会医学系専門医指導医研修会(講師：愛媛県宇和島保健所長 廣瀬浩美)
(2) 地域保健総合推進事業保健所連携推進会議
1) 特別講演「地域保健の最近の現状と課題」(厚生労働省健康局局长 福田裕典)
2) 講義「保健所における薬剤耐性(AMR)対策」(鳥取県鳥取市保健所長 長井大)
3) 講義「災害時健康危機管理支援チーム(DHEAT)の活動要領の理解と実践に向けて」(岡山県岡山市保健所長 松岡宏明)

9月21日(金)

災害時健康危機管理支援チーム養成研修(基礎編)
講義と演習

(3) 電子メールを用いた情報交換

【九州地域ブロック】

(1) 第1回理事会

日 時：平成30年7月12日(木)12:30~13:30

場 所：ザ・ホテル長崎(長崎市)

出席者：理事11名(内代理1)

議 題

- 1) 平成29年度事業報告および決算(案)について
2) 平成30年度事業計画及び予算(案)について
3) 平成31年度事業計画及び予算(案)について
4) 平成31・32年度の総会・理事会の開催地について
5) ブロック会長と全国理事会の持ち回りについて
6) 平成30年度全国保健所長会第1回理事会報告について
7) 各県からの総会への提出議題について

8) その他

- ・保健所連携推進会議（九州ブロック）の開催について

(2) 総会

日 時：平成 30 年 7 月 12 日（木）14:00～17:00

場 所：ザ・ホテル長崎（長崎市）

出席者：29 名

議 事

- 1) 平成 29 年度事業報告および決算案：承認
- 2) 平成 30 年度事業計画及び予算案：承認
- 3) 平成 31 年度事業計画及び予算案：承認
- 4) 平成 31・32 年度の総会・理事会の開催地：承認
- 5) ブロック会長と全国理事会の持ち回りについて：承認
- 6) 平成 30 年度全国保健所長会第 1 回理事会報告
- 7) 協議
 - ・災害時健康危機管理支援チーム（DHEAT）活動要領等への対応状況について
 - ・国通知「地域医療構想の進め方」を受けた地域医療への取組状況について
- 8) その他
 - ・平成 30 年度全国保健所長会第 1 回理事会報告について
 - ・平成 30 年度保健所連携推進会議の開催について

(3) 研修会

日 時：平成 30 年 7 月 13 日（金）10:00～12:00

場 所：ザ・ホテル長崎（長崎市）

出席者：会員 26 名、会員外 5 名

講演 1：「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産の世界遺産登録を迎えて」

講師 長崎純心大学 客員教授 宮崎賢太郎先生

講演 2：「感染症とその対策」

講師 長崎大学感染症共同研究拠点 教授 中嶋健介先生

【指定都市部会】（20 都市 26 保健所）

第 75 回全国保健所長会指定都市部会保健所長会議

(1) 会議

日 時 平成 30 年 7 月 26 日（木）14:00～17:00

場 所 ホテルクラウンパレス浜松（浜松市中区）

出席者 20 都市 20 保健所長（代理を含む）

挨拶 浜松市健康福祉部 新村隆弘 医療担当部長

指定都市部会 西原信彦 会長（浜松市保健所長）

議 事： 議長 西原信彦 所長（浜松市保健所長）

1) 議題

全国保健所長会会長表彰規定について

全国保健所長会会長表彰候補者の推薦に関する協議を行った。

HACCP に沿った衛生管理の制度化に向けた人員体制・予算の確保について

災害時健康危機管理支援チームについて

2) 承り事項

腸管出血性大腸菌の遺伝子型別検査法 (MLVA 法) への対応状況について

アニサキス食中毒の対応について

麻しん患者発生時の公表基準について

(2) 施設視察

日時 平成 30 年 7 月 27 日 (金) 8:45 ~ 12:00

場所 防潮堤 (浜松市西区)

浜松市沿岸域の防潮堤整備の考え方について、浜松市職員からの説明
現地視察

うなぎパイファクトリー (菓子製造業許可施設) (浜松市西区)

食品衛生管理等について事業者からの説明

うなぎパイ製造ラインの見学

【政令市部会】

(1) 部会構成員 (平成 30 年 4 月 1 日現在)

・中核市 54 市

・政令市 6 市 福島市、川口市、八尾市、明石市、鳥取市、松江市が新規加入

・保健所数 60 (各市 1 保健所)

(2) 活動報告

1) 平成 29 年度決算・事業報告及び平成 30 年度予算・事業計画の承認 (書面審議)

承認については、8 月 15 日付で会員市へ報告

2) 政令市保健所間における調査等の実施

ア 自殺対策計画策定について (長崎市)

イ 入浴施設の衛生管理の手引き等の作成状況等について (下関市)

ウ 予防接種の予診票の保管に関する調査について (船橋市)

エ 乳幼児予防接種の接種時間および抗体が失われた小児への予防接種の再接種についての助成制度 (郡山市)

オ 医師確保等に関する取組調査について (福山市)

カ 精神障害者の退院後支援について (福山市)

キ 産後ケア事業に関すること (姫路市)

ク 医療安全推進協議会の設置状況について (郡山市)

ケ 専門医による相談及び訪問指導事業 (精神保健福祉相談・訪問指導業務) について (茅ヶ崎市)

コ 食品衛生・生活衛生行政組織の編成について (宇都宮市)

サ 青・壮年期を対象とした生活習慣病予防に関する保健事業について (旭川市)

- シ 夜間の救急診療所に係る出務者の時間単価等の調査について（福山市）
- ス 医師・歯科医師の任用及び待遇について（東大阪市）
- セ A E D設置における補助事業について（宇都宮市）
- ソ 医療安全支援センター運営状況に関する調査について（福島市）
- タ 薬局ビジョンの取組についてのアンケート（宇都宮市）
- チ 保健所における条例（検査手数料）の見直しについて（いわき市）

【特別区部会】（会員数 特別区23人）

（1）年次総会

1）日時・会場：平成30年4月12日（木） 於 東京区政会館

2）出席者17人 委任状3人（欠席6人）

3）議事

平成29年度事業報告 : 承認

平成30年度事業計画 : 承認

役員選出 会長（任期2年目）高橋（新宿区） 副会長 清古（葛飾）

ブロック幹事： (1)渡部（千代田区） (2)小竹（台東区） (3)石原（目黒区）
(4)佐藤（豊島区） (5)北村（江東区）

（2）研修会

東京地域ブロックとして東京都保健所長会と合同開催（東京地域ブロック報告を参照）

（3）懇親会

東京地域ブロックとして東京都保健所長会と合同開催（東京地域ブロック報告を参照）

（4）定例会（定例開催：特別区保健衛生主管部長会終了後）

平成30年4月5日 於：東京区政会館

1）平成30年度特別区・東京保健所長会総会、講演会、懇親会、年会費等について

2）各会議体への委員推薦（保健所長会分）について

3）社会医学系専門医制度における他分野からの受け入れについて

4）名簿の作成について

5月10日 於：東京区政会館

1）社会医学系専門医制度について

（TOKYOプログラム推進委員会報告、指導医講習会）

2）退職保健所長講演会「公衆衛生行政の醍醐味」について

3）東京保健所長会懇親会について

4）全国保健所長会会長表彰・名誉会員の推薦について

5）平成30年度保健所連携推進会議、DHEAT研修（基礎編）について

6月7日 於：東京区政会館

1）社会医学系専門医制度について（TOKYO通信、TOKYOプログラム管理委員会報告）

2）全国保健所長会第1回理事会報告、会長候補者の推薦、推薦委員会について

3）東京2020オリパラにおける競技場医務室の開設に関する課題について

7月5日 於：東京区政会館

- 1) 社会医学系専門医制度について
(TOKYO プログラム推進委員会報告、専門医・指導医講習会)
- 2) 結核予防会からの情報提供(全国大会、寄付付自販機、ラインスタンプ)
- 3) 産学官連携による感染症課題克服のための共同企画について
- 4) 東京2020オリパラにおける競技場医務室の開設に関する課題について

[議 事]

第1号議案 平成29年度事業報告、収入支出決算報告及び監査報告について(別添資料参照)

第2号議案 平成30年度補正予算(案)について(別添資料参照)

第3号議案 平成31年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)について(別添資料参照)

第4号議案 会則の改定について(別添資料参照)